



社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた組織です。活動には地域住民の協力と参加が不可欠で、それが交流や助け合い、支え合いを生むと信じています

新年あけましておめでとうございます。

2019年は変化の年になるのでしょうか。大きなところでは統一地方選、参院選があり、消費増税が私たちの生活を直撃しそうです。また、時代が平成から新しい元号に変わります。目を世界に向けるともっと複雑な変化が起きそうです。

湖北地区社協でも変化があります。今年は委員改選の年で、約半数の委員さんが交代します。事業運営でも新風が吹きそうです。とはいえ、基本路線である「地域の福祉のために」は変わりません。さらに、学校やなんでも相談室と連携した福祉教育を強力に推進する姿勢もです。民生委員・児童委員の皆さんや各自治会、新木まちづくり協議会と協力し、地域の活性化を図ることもこれまで通り日常的に取り組んでまいります。

地域の皆様の変わらぬご支援をお願いして、新年のごあいさつといたします。

湖北地区社会福祉協議会 会長・篠崎 求

◆◇1月～5月の当会関連行事◇◇ ご参加お待ちしております！

行 事 名	期 日	会 場	備 考
健康麻雀教室	原則毎月第1・3金曜日午後1時～4時	湖北地区社協事務所	3頁参照
シニア楽々講座	3月23日(土)	新木近隣センター	1頁下記参照
おやっこルーム	2月14日・3月14日・4月11日・5月9日	新木近隣センター	2頁参照 10時～11時半
おやっこひろば	2月21日・3月28日・4月18日・5月16日	湖北地区社協事務所	10時半～11時半
ふれあい サロン	新木 2月休み・3月13日・4月10日・5月22日	新木近隣センター	3頁参照 10時～11時半 参加費100円
	湖北 2月8日・3月休み・4月19日・5月17日	湖北地区公民館	
脳の健康教室	原則毎週水曜日 ①10時～②11時～	湖北地区社協事務所	有料
不登校学習相談会	2月12日(火)、3月12日(火)、5月14日	湖北地区社協事務所	無料 13時半～

危険予測学習を行います

湖北地区社協は2月26日(火)10時から湖北地区公民館(コホミン)で「危険予測トレーニング」(KYT)学習会を行います。

自転車編と自動車編があり、千葉県警の担当者が指導します。社協委員対象ですが、興味のある方はお電話ください。ご一緒にトレーニングしましょう。

シニア楽々講座

「いつまでも住みなれた街で」

日 時：3月23日(土) 13時30分～16時

場 所：新木近隣センター

講 師：山口江美先生(NPO法人「鼓響」理事長)

お 話：「面白く楽しいタメになる話」

体 操：フープや太鼓を使ったリズム体操

定 員：50名(当日受付け可) 会費：無料

問合せ：新木近隣センター ☎7188-2010

こほく福祉まつりを開催しました

12月1日湖北地区公民館（コホミン）にて、湖北小・新木小・湖北中・我孫子東高・湖北特支のボランティアさんに支えられて開催しました。



今回も多くの福祉施設や人権団体の協力で、お年寄りからお子さんまでが楽しめる地域の“まつり”として、「うなきちさん」や「ふさだだしお」「チーバくん」らの友情参加もありました。



大ホールでは吹奏楽やダンス、屋内の各部屋の作品展示、飲食物販売、脳トレと体操などなど。屋外では車いす体験、書道パフォーマンス、昔あそびや消防と警察の車両展示に体験試乗などがありました。またまつりへのバザー品提供ありがとうございました。



大ホールでは吹奏楽やダンス、屋内の各部屋の作品展示、飲食物販売、脳トレと体操などなど。屋外では車いす体験、書道パフォーマンス、昔あそびや消防と警察の車両展示に体験試乗などがありました。またまつりへのバザー品提供ありがとうございました。

おやっこルーム、おやっこひろば

子育て奮闘中のお母さん！忙しい毎日に疲れていたたり、一人で悩むことがありませんか？

「おやっこルーム」と「おやっこひろば」は、毎月一回お子さんを連れて集まり、のんびりと楽しくおしゃべりをしながら、友達づくりをしていただく場です。ぜひ親子であそびに来てください。



	おやっこルーム	おやっこひろば
場所	新木近隣センター	湖北地区社会福祉協議会
日時	毎月第2木曜日 10時～11時半 受付開始：9時45分	毎月第3木曜日 10時半～11時半 受付開始：10時
対象	乳児～就園前のお子さんとその家族	0歳児とママ、その家族
開催日	2月14日：おひな様・ベビーヨガ （バスタオル・飲み物持参） 3月14日：おはなし会 また会おうね 4月11日：みんなであそぼ （こいのぼり・カブト） 5月 9日：ベビーヨガ	2月21日：ママのための癒しのヨガ 10組＊ 3月28日：お楽しみパーティー 20名＊ 4月18日：赤ちゃんサイン 10組＊ 5月16日：ママのための子育て離乳食講座 ＊印：要予約 10組＊

新春映画会を開催しました

1月14日湖北地区公民館（コホミン）にて、平成最後の新春映画会を行いました。当日は晴天で出足も好調で、嬉しいことに153人という、多くの方に来ていただきました。上映作品は「超高速参勤交代リターンズ」でした。昨年好評だった1作目に続き、今回の作品も皆さんに大変喜んでいただき準備の甲斐がありました。また、上映前の薬剤師さんによる「風邪予防・インフルエンザ予防」の話は、皆さん興味深く聞いてくれました。





ふれあいサロンからのお誘い



ふれあいサロンでは、寝たきりや認知症予防に良いと言われている、「人と話をする」「手や足を動かす」「脳に適度な刺激を与える」などを念頭に置き、皆さんに楽しんでいただけるような企画を用意し活動しています。



いつまでも元気にいきいきと過ごしましょう。ご近所の人を誘って楽しく過ごしませんか。ご参加をお待ちしています。

	新木地区ふれあいサロン	湖北地区ふれあいサロン
場所	新木近隣センター 料金：100円	湖北地区公民館（ホミ） 料金：100円
日時	毎月第2水曜日 時間：10時～11時半	毎月第2金曜日 時間：10時～11時半
開催日	2月 : お休み 3月13日：お楽しみお食事会 4月10日：悪徳詐欺に騙されないために 5月22日：我孫子の話「岡田武松」 *会場の都合で第4水曜日に変更	2月 8日：お楽しみ会 落語・ピアノ演奏・我孫子の双六 3月 : お休み 4月19日：Y to K 春のコンサート 5月17日：バス旅行（行き先検討中）
問合せ	和田 TEL 7105-5132	長谷川 TEL 7188-7080

健

康

麻

雀

教

室

第12期生を募集！

「飲まない、吸わない、賭けない」のマナーを基本原則に、麻雀は初めての方を対象にした教室です。

仲間との楽しい会話と頭と手先を使ってゲームを楽しむことで、ストレスを発散し健康増進を図ることが目的です。指導講師による親切、丁寧な指導で麻雀を習得できますよ。

期間 平成31年4月～9月の6ヶ月間 月2回 原則第1、第3金曜日 午後1時～4時

場所 湖北スーパーマスタ3階 湖北地区社協事務所前

募集 12名（麻雀未経験者で継続できる方に限る）

申込み 下記事務所へ電話で 2月28日（木）締切（申込み多数の場合は抽選）

参加費 12回で1,000円（資料代、保険代含む）

問合せ 湖北地区社会福祉協議会 ☎7187-2551（月～金 9時30分から16時30分）



初の「新木小バザー参加」報告

毎年開催されている「新木小PTAバザー」に初めて参加しました。開催された11月17日は晴天で、当会は「昔遊び」コーナーを担当、ふれあい広場（グラウンド）の一角に大きなテントを張り、コマ回し、けん玉、将棋、輪投げで興じました。初めての参加にもかかわらず「昔あそび」コーナーは大変な人気で、たくさんの小学生の参加があり、先生、保護者の皆様から感謝の言葉をいただきました。今後も毎年参加させていただき、更にイベントを盛り上げていきたいと思っています。



「認知症サポーター養成講座」報告

平成30年12月8日、湖北地区社会福祉協議会と布佐・新木地区高齢者なんでも相談室共催で認知症サポーター養成講座を開催しました。

今回は新木団地自治会、あらかし野自治会の方を対象とし、合計23名の方が参加してくださいました。認知症についての講義と、実際に関わる機会があった時に自分ならどのように対応するかというグループワークなどを通じて、認知症の理解を深めてもらっていました。

=みどり台自治会=



うちの自治会・区 第15回

約束より早めに「みどり台青年館」に行くと、牧野圭介会長（72）は既に来ていた。青年館の屋根は今年の台風24号で雨漏りしたが、やっと工事の足場が取れたという。昭和47年に自費建設し、その後補修はしたが建て替えの声も出始めているらしい。水道、光熱費など、維持費は年間36万円ほどかかっている。

牧野会長の趣味はそば打ちやゴルフだが、他にも何かありそうだった。「江戸ソバリエ」の認定を受け、全麵協素人そば打ち2段の腕前とか。しかし、昨年4月に会長就任以来、活動の軸足は自治会に移動した。その精力的な行動範囲は自治会内にとどまらず、昨年11月の近隣6自治会（みどり台、中峠下、根古屋、中峠上、中峠台、中峠大和）合同で行った防災フェスタでも、実行委員として大いにその存在感を示していた。



みどり台自治会役員は会長、会長補佐役、副会長、相談役が各1名、書記長、会計長が各2名の計8名で構成、これを八役という。他に非常勤で監査がいる。任期は2年だが、改選の年は後任選びに大変苦労するそう。以前は総会前に新役員候補を話し合いで決めていたが、近頃は持ち回りで選出された新旧の班長さん40人から互選ないし、くじ引きで決めている。

班は10ありますが、世帯数にばらつきがあり、どうしても班長選出の頻度に差が出てしまう。ちなみに4班は存在せず、最後は11班となっています。4は嫌い？

279世帯ある中で、65歳を超えていている方が309名と、他の自治会同様急速に高齢化が進んでいる。老人会はあるが子供会と婦人会はもうない。湖北駅への交通手段は、自転車か自家用車利用が多く、徒歩でも20分ほど。頼りになるのが「つつじ荘」の送迎バスで、8時台から17時台まで自治会内を走っている。

「みどり台祭」は昨年53回目を数え、これまで毎回大勢の人が手伝い、大切につなげてきた。以前は2日間で盛大だったが、今は1日のみ。それでも役員負担は大きく、他に防犯パトロールや下水掃除などの年間行事。高齢の住民にはゴミ回収の日のネット張り、缶や瓶の袋出しなども負担となってきた。道路が狭いことから、各班のゴミ集積所の問題を抱えていた。

最近の朗報は、昨年分譲地に6世帯が入ってきて新風が期待される。人口減と高齢化が進む中、大いに喜ばしい。

牧野会長は懸案事項として、規約・行事・会合等の見直しを通して、自治会活動においての、役員そして会員の負担低減を図りたいと熱く語っていました。しばらくはソバ打ちとボール打ちから足が遠ざかりますね。

中里から来たサンタさん

クリスマス近いある日。紙袋を携えた70歳代の男性がマスタの3階に上がって来て、その紙袋を湖北地区社協に寄贈してくださいました。中には1円玉と5円玉がぎっしり。男性は中里から来たというだけで、名乗らず帰っていきました。お金を数えたところ4,260円ありました。地域福祉のため大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

